

数学専攻入学試験 (2/16, 2007)

[1] 定数 a, b の値を

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{1}{x^5} \left(\cos x - \frac{1 + ax^2}{1 + bx^2} \right) = 0$$

が成り立つように定めよ.

[2] $f(x, y)$ は \mathbf{R}^2 上の実数値 C^1 級関数, $g(x)$ は \mathbf{R} 上の実数値 C^1 級関数であるとする. このとき, 関数

$$F(x) = \int_0^{g(x)} f(x, y) dy \quad (x \in \mathbf{R})$$

は C^1 級であることを示し, その導関数 $F'(x)$ を求めよ.

[3] V は n 次元実ベクトル空間, $f : V \rightarrow V$ は線形写像であるとする. 自然数 k に対して, f を k 回合成して得られる線形写像を f^k で表す.

(1) 任意の自然数 k に対して

$$\text{Im} f^{k+1} \subset \text{Im} f^k$$

となることを示せ. ただし $\text{Im} f^k$ は f^k の像を表す.

(2) ある自然数 k に対して $\dim \text{Im} f^k = 1$ であるならば, 実数 c で $f^{k+1} = cf^k$ となるものが存在することを示せ.

[4] \mathbf{Z} を整数全体の集合とする. 複素平面 \mathbf{C} 上の同値関係 \sim を

$$z \sim z' \iff z - z' \in \mathbf{Z}$$

で定め, 商集合 $Y = \mathbf{C} / \sim$ と射影 $p : \mathbf{C} \rightarrow Y$ を考える. Y に商位相を導入し, 位相空間とみなす.

(1) \mathbf{C} 上の写像

$$f(z) = c(z + i) \quad (\text{ただし } c \in \mathbf{C}, i = \sqrt{-1})$$

に対して, 写像 $g : Y \rightarrow Y$ で $p \circ f = g \circ p$ となるものが存在するための, 係数 c に関する条件を求めよ.

(2) 小問 (1) において写像 g が存在するとき, g は連続であることを示せ.

[5] 複素積分

$$\frac{1}{2\pi i} \int_{|z|=6} \frac{1}{(z-5)^4 e^z} dz$$

の値を求めよ. ここで積分路は反時計回りに 1 周するものとする.